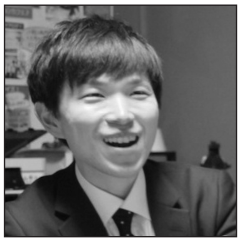
平成27年度公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 助成金事業
北海道中高年ひきこもり就労準備支援事業

ひきこもりにとって「就労」とは何か

～これからの持続可能な生活基盤を目指して～

年齢の壁や履歴の空白などで不安に陥りやすい中高年ひきこもり当事者が、勇気を持って社会への一歩を踏み出していく土壌をつくりあげていくためのセッションを開催します。当日は参加者との相互対話（オープン・ダイアローグ）を重視したフューチャーセッションで実施します。

講師　宮武　将大　氏（当事者団体 生きづらサポートnode代表）



プロフィール
1985年生まれ。香川県生まれ香川県育ち。12歳の時に不登校になり、そのまま20歳までひきこもり生活をおくる。アルバイトをきっかけに社会復帰を果たし、21歳から通信制高校、大学に進学。2014年に就職し、働く傍ら生きづらさを抱えた当事者・経験者と「ひきこもり自助グループLamp」、「生きづらサポートnode」を立ち上げる。訪問活動、相談支援、自助会、対話の場等の活動を行っている。

当日の主な流れ

- ◆ 開会宣言
- ◆ “働く”というきっかけと、ひきこもりの“働き方”　講師 宮武　将大氏
- ◆ テーマ毎による対話
  ラウンド①～③（20分を1ラウンドとしてラウンドの合間、またはラウンド中も、自由にご自分が参加したいテーマのテーブルへ移動可能です）
- ◆ 全体共有
- ◆ 閉会挨拶
- ◆ フリータイム

● 遅刻・早退・黙っているだけの参加でもOKです。

● グループセッションに参加したくない方は見学席が用意されています。

● 会場内に休憩コーナーを用意しています。ご自由に利用して下さい。

日時　**2016年1月17日（日）**　13:00～17:00（開場12:30）

会場　**北農健保会館　大会議室**

住　　所 ▶ 札幌市中央区北4条西7丁目1番4
会場までの交通アクセス ▶ JR札幌駅南口から徒歩約9分

ひきこもりの人たちが
・安心して働くことができる社会とは？
・働けない理由とは何か？
・働かない生き方は可能か？
など皆さんと考えていきます

参加料　500円(当事者は無料)
対象者　ひきこもり当事者経験者と家族、ひきこもりに関心のある一般の方
定　員　70名（参加希望多数の場合は先着順になります）
参加方法　裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、Eメールまたは、FAXでお送り下さい。
2016年1月14日（木）締切

◆ 駐車場はございませんので、ご来場には公共交通機関をご利用ください ◆

問い合わせ先　特定非営利活動法人 レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク
〒064-0824 札幌市中央区北4条西26丁目3番2号　TEL 090-9754-3164[担当・吉川]
e-mail info@letter-post.com　URL http://letter-post.com/
主　催　特定非営利活動法人 レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク

ひ き こ も り にとって「就労」とは何か
参 加 申 込 書

性　　別	男性　　女性　　その他（　　　　　）
年　　齢	（　　　　　）歳
居住地域	札幌市内　その他（　　　　　　　　）
所　　属	当事者　　家族（　親　　兄弟　　親戚　） その他（　　　　　　　　　　　　　　　）
参加者氏名 （複数人の場合、全ての氏名を記入下さい）	
電話番号	
E-mail	
当日話し合いたいこと・質問事項など	

FAX 011-271-5804（受付時間:午前9時から午後7時まで）
E-mail info@letter-post.com